

学校保健委員会報告



今年度の学校保健委員会が、3月1日に行われました。学校医・学校歯科医の先生方と親師会から山北会長他、代表保護者の方にご参加いただき、学校保健活動の報告の後、今年は、感染症の予防について、意見交換をしました。

意見交換 「感染症の予防」

●今年のインフルエンザの傾向

森先生 インフルエンザの予防接種を受けていてもインフルエンザにかかってしまったという話もあります。予防接種は、最大の予防となるので受けて欲しいです。

私立校で、接種していたら、学級閉鎖にはならなかったというケースもありました。

1月は、A型が多かったが、2月になりB型もはやってきている。今週の雪や雨で湿度も高くなり、減ってくると思いますが、まだまだ注意が必要です。

インフルエンザの薬として、タミフル・リレンザ・イナビルとありますが、10代には薬が使いにくく、保護者の許可を得て処方しています。副作用で異常行動が出たということから、2日間は保護者の見守りが必要です。

早めの薬の使用は、効果があります。異常行動については、インフルエンザ脳症の場合もあるので、すべてが副作用とは言えません。必ず受診の際は、保護者同伴で行って下さい。

末光先生 耳鼻科は、これから花粉症によるアレルギー疾患がピークです。

インフルエンザ患者も受診しています。

質問 インフルエンザ迅速検査について、発熱後一晩たってから、検査に来るように言われてしまうこともあるが、どのようにすればよいか？

末光先生 すぐに検査をすることはできます。

反応がでないということは、陽性でない、ウイルスの量が少ないということです。

森先生 検査が絶対視されているという傾向があります。検査で出ない場合も、1割程度はあります。

インフルエンザと見なす場合、①急激な発熱②関節痛③周囲にインフルエンザ罹患者がいることがあてはまればインフルエンザとみなす。
ということから、受診は早くして欲しいです。

以前は、症状と発熱で診断していました。

薬で二日間ぐらい、治癒期間が短くなっている。喉が腫れている場合は、扁桃腺炎の疑いもあるので、喉を診て診断することは必要です。

質問 子どもがかかったら、お母さんも予防にタミフルを飲んで下さいと言われてしまった。子どもがかかったら親も飲む必要はありますか？

森先生 かかる可能性は、2割なので一般の人は、予防的に飲む必要はありません。本人が発症してからでよいです。ただし、持病のある人や高齢者には予防として使用することはあります。予防薬として処方すると保険の適応ではありません。

質問 家族の中にインフルエンザにかかった人が出てしまったら。予防対策は？

森先生 手洗い・うがいをしっかりして、部屋を別にして下さい。

質問 熱が高くなくてもインフルエンザという場合もあるのですか？

森先生 今年、微熱でもインフルエンザだったということもありました。

質問 医師は、毎日患者を診察していてかからないのは、免疫ができていのでしょうか？

森先生 手からの感染が多いので、診察時にはこ

まめに手洗いしています。手洗いが基本です。

手でさわる→粘膜につく→感染

末光先生 アルコール消毒はインフルエンザウイルスには効きません。マスクも高性能のものでないとウイルスを通してしまいます。

手洗いには、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤に含まれている）液がよいです。

森先生 私立学校では、登下校でマスクの交換を指導している学校もあるようですが、すべてそれで予防できるわけではありません。

質問 歯みがきからもインフルエンザは予防できるのでしょうか？

酒井先生 人は細菌と共存しているようなところもありますが、口腔内の清潔、口腔衛生の徹底も効果があると言われてきています。

給食後の歯みがきもそうですが、まず食べたら歯を磨く習慣をしっかりと身につけて欲しいです。

質問 手洗いをこまめにすると手が荒れてしましますが何か良い対処法はありますか？

末光先生 手荒れはしかたないことです。手をよくふいてしっかりハンドクリーム等をつけることが対処法です。

質問 鼻をかんだティッシュからも感染してしまうのでしょうか？

末光先生 ノロウイルスなどの吐瀉物は、注意しなければならなりません、インフルエンザではそこまでの心配はありません。

質問 ヨーグルトのR1という商品を食べるとインフルエンザにはかかりにくいという報道がありますが、実際はどうなのでしょうか？

森先生 腸内細菌にもいろいろのものがいます。人によって合う、合わないもあり、乳糖不耐症という症状が出る人もいます。

あくまでも食品と考えて下さい。長く続けないと効果はないです。

インフルエンザについて、先生方から現状をお話しいただき、また保護者の方からは、日頃疑問に思われていることなどの質問を出していただき、「感染症の予防」について活発な意見交換が行われました。

（文責：養護教諭 齊藤）

学校医の先生方は、定期健康診断だけでなく、生徒たちの健康に関する指導や助言もしていただいております。ご家庭やお子様の学校生活の中で、気になることやご質問等ございましたら、養護教諭 齊藤までお知らせ下さい。

歯科保健優良校表彰

十一中の歯科保健活動が認められ、平成23年度 東京都学校歯科保健優良校として表彰されました。



給食後の歯みがき推進運動が定着するようご家庭からもご指導、ご支援よろしくお願い致します。

